

2016年1月吉日

一般社団法人 日本QA研究会
会員各位

一般社団法人 日本QA研究会
GCP 部会長 藤野 幸夫
特別プロジェクト2 幹事 渡辺 園子

第50回 GCP 教育支援講座「コミュニケーションスキルに関する研修」開催案内

GCP 部会特別プロジェクト2では、「コミュニケーションスキルに関する研修」を下記の要領にて開催いたします。

参加ご希望の方は、メールに記載の方法にて 2016年2月5日(金) までに Web 登録システムよりお申込下さい。日本QA研究会会員(法人、個人とも)の他、日本QA研究会の登録法人に所属する方であれば、どなたでも参加可能です。各社の応募枠を制限いたしません。が、定員(36名)に達し次第、申込を締め切らせていただきますので、予めご了承ください。

なお、1日目(2月25日)の講義終了後、懇親会を開催いたします。受講者同士、また本講座の企画及びトレーナーを務める特別プロジェクト2のメンバーやロールプレイングにご協力いただく浜松医科大学の先生方を交えてのフランクな意見交換を図る場としたいと考えておりますので、是非ご参加ください。

参加費及び懇親会費は、事前振込みとさせていただきます(振込期限は、申込期限と同日の2016年2月5日(金)となります)。振込先の詳細につきましては、申込手続き終了後、受講者の方に送信されます「申込み受付確認メール」にてご確認いただけますので、そちらをご覧の上、ご対応くださいますようお願いいたします。領収書につきましては、日本QA研究会発行のものを当日受付にて配付いたします。

また、本講座を受講された方には、日本QA研究会より受講記録を発行し、講座修了時にお渡しいたします。

－ 記 －

日 時：2016年2月25日(木) 10:30～18:30 (受付時間：10:00～10:30)
2016年2月26日(金) 9:10～16:30

場 所：アクトシティ浜松 研修交流センター2階「音楽工房ホール」
<http://www.actcity.jp/actmain/contents/map/access.htm>
<http://www.actcity.jp/floor/seminar/access.php>
浜松市中区中央3-9-1 (TEL：053-451-1111)

懇 親 会：2016年2月25日(木) 19:00～21:00
オクラアクトシティホテル浜松 30階 パール
<http://www.act-okura.co.jp/access/img/access04.pdf>
浜松市中区板屋町111-2 (TEL：053-459-0111 (代表番号))

募 集 定 員：36名(申込先着順)

参 加 費：25,000円

懇 親 会 費：5,000円

[参加費には1日目と2日目の昼食代は含まれますが、宿泊費は含まれません。]

申込・振込期限：2016年2月5日(金)

テーマ：「コミュニケーションスキルに関する研修」

トレーナー：日本QA研究会 GCP 部会特別プロジェクト2 メンバー

ロールプレイングご協力：浜松医科大学臨床研究管理センターの先生方

今回の教育支援講座は、治験実施の場面におけるコミュニケーションについて、座学および実際の場面を想定したロールプレイングに参加していただき、トレーナー、浜松医科大学臨床研究管理センターの先生方、および受講生同士によるコミュニケーションスキルのフィードバックを通じて、円滑なコミュニケーションの取り方を体験・習得してコミュニケーションのスキルアップに繋いでいただくと共に、異なる会社／職種からの参加者間でそれぞれの考え方の違いを知り、価値観を共有していただくことで、幅広い視野を身につけていただく一助となることを目的とした講座として位置付けております。

上記の目的から、本講座では、実施医療機関監査でみられがちな題材を演習問題で取り上げますが、受講対象者は、監査担当者だけではなく、社内で治験に関わる QC 業務を担当されている方、治験のモニタリングに従事されている方、その他治験の品質に関わる業務を担当されている方であれば、どなたでも参加可能と考えております。

研修内容は、コミュニケーションスキルに関する講義の後、少人数のグループに分かれて治験に関わるいくつかの場面を想定してのロールプレイングを繰り返して実施していただき、効果的なコミュニケーションを体験していただきます。

2 日目に行う実施医療機関パートでのロールプレイングでは、浜松医科大学梅村教授のご協力の下、浜松医科大学臨床研究管理センターの先生方にもご参加いただき、CRC 等の実施医療機関関係者役として受講生の対応をしていただきます。ロールプレイング終了後には、受講生のコミュニケーションスキルについてのフィードバックやアドバイスをいただきます。

また、特別プロジェクト2のメンバーは、座学部分の講師を務める他、受講生の皆さんが実施するロールプレイングの進行、インタビューの受け手、皆さんのスキルの評価とフィードバックなどを担当します。

受講生の皆様には、社内外における実際のコミュニケーションに近い体験をしていただきながら、良好なコミュニケーションとはどのようなものであるか、自ら感じていただくとともに、実施医療機関関係者の皆様から、コミュニケーションに関する率直なご意見をいただくことができる貴重な機会になると考えておりますので、是非ご参加ください。

なお、1 日目(2 月 25 日)終了後、懇親会を開催いたします。受講者同士、また当講座の企画及びトレーナーを務める本特別プロジェクト2のメンバーや浜松医科大学臨床研究管理センターの先生方を交えてのフランクな意見交換を図る場としたいと考えておりますので、懇親会にも是非ご参加ください。

* 宿泊について

宿泊につきましては、各自でご手配いただきますようお願いいたします。

日本 QA 研究会では、オークラアクトシティホテル浜松に割引料金で宿泊できる部屋をご用意いただいております（室数限定／先着順）。

希望される方は、以下に直接予約いただき、当日個別精算していただくようお願いいたします。

予約先：オークラアクトシティホテル浜松 客室予約係

電 話：053-459-0777

宿泊のみ：シングルルーム：9,900 円（税サ込）

朝食付き：シングルルーム：12,000 円（税サ込朝食付）

ご予約の際に「日本 QA 研究会会員」と必ずお申し付けください。

以上